

# 電動ウォーターポンプ



発熱するエンジンを冷やすため、ウォーターポンプでクーラントを循環させラジエータで熱交換し放熱させています。従来の自動車では、ウォーターポンプの駆動力はエンジンから得ているため、吐出されるクーラントの量はエンジン回転数に比例し、任意にコントロールすることが難しく非効率でした。ハイブリッド自動車、電気自動車および燃料電池自動車に採用されている電動ウォーターポンプは、回転数を任意にコントロールできるため、クーラントの循環量を高効率に制御することが可能となりました。[信越レア・アースマグネット](#)は、電動ウォーターポンプ用モータに採用され、効率的な冷却性能の実現に貢献しています。